

(平成17年度事業)

施策名 (小項目)	し尿処理	コード	担当課	環境課
		01-01-15	電話	64-1821

備前市総合計画の内容から記載する

施策の体系	大項目(基本目標)	安全で快適に暮らせるまちづくり
	中項目(基本施策)	生活しやすいまちづくり
① 施策の対象と目的 (誰のために、何のために)	市全域での公共下水道工事の進捗と小型合併処理浄化槽の普及により水質の浄化を図る。	
② 市民ニーズ (反応、問合せ等)	公共下水道の区域と合併浄化槽の補助	
③ 現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	し尿処理は、備前・日生地域については、備前市衛生センターで処理し、吉永地域については、和気赤磐衛生センターで共同処理されている。公共下水道の普及に伴い、生し尿の投入量は減少しているが、浄化槽汚泥投入量は増加の傾向にある。清潔で快適な環境を維持するためにも、浄化槽汚泥の効率的な処理方法を検討する必要がある。	
④ 施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> し尿処理施設の老朽化への対応と、浄化槽汚泥の効率的な処理方法の検討 公共下水道への希釈投入の検討 	

⑥ 施策構成事務事業の評価

担当課長評価

施策を構成する事務事業名 ()はその人件費(単位:千円)	事務事業 評価結果 A~E (高~低)	細事業一覧表	直接事業費(単位:千円)		優先 順位 (A~C)
			17年度 事業費		
			84,273		
1 し尿処理施設維持管理事業(備前) (35,280)	C	し尿処理施設維持管理事業	27,384		A
		し尿処理施設整備事業	40,394		B
		岡山県し尿処理施設協議会負担金	30		C
2 し尿処理施設維持管理事業(日生) (475)	C	諸島地区汲取り支援事業	84		C
3 和気赤いし尿処理施設一部事務組合負担金事業 (235)	C	和気赤いし尿処理施設一部事務組合負担金事業	16,381		A

この施策に要した費用(人件費込、単位:千円)

H17
120,263

⑤ 施策成果指標の検討・設定(基本目標・基本施策・施策意図から検討する)

意図・推進内容のキーワード	考えられる施策成果指標名	順位
公共下水道・合併処理浄化槽の普及	し尿処理投入量	1
衛生センター延命措置	改修工事費	2

⑦ ⑥以外で、目標達成に必要な新規事業及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	その説明
下水道課	公共下水道・合併処理浄化槽の早期整備	普及に伴い影響される

⑧ 施策の評価

5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い

項目	一次評価		二次評価	
	評価	判断理由	評価	判断理由
1 目的達成度	3	適正な事業実施ができています	3	同左
2 事業構成の適当性	3	妥当である	3	同左
3 施策の有効性	3	必要な施策である	3	施設の方向性を早期に検討する必要がある
今後の展開・協働の可能性・事業の見直し等の担当への指示		公共下水道事業の進捗状況を考慮した衛生センターの下水道放流を検討し、それも含めた改修が必要である。		施設の方向性が決まるまでは、効率的な維持管理に努める
担当部長コメント		生し尿、浄化槽汚泥の投入量の動向を把握するとともに、広域化を視野に入れながら、施設の維持管理を考える必要がある。		

施策に対する 成果指標名	単 位	評価年度	目標値		ベンチ マーク	指標の説明
			H17	H23 H28		
1 し尿投入量	目標	kL	13,829			施設の必要性
	実績	kL	13,829			
	達成率	%	100.0			
参考1 改修工事費	目標					老朽化に伴い毎年工事費が必要である
	実績	千円	2,607.0			
	達成率	%	#DIV/0!			
参考2	目標					
	実績					
	達成率	%	#DIV/0!			
参考3	目標					
	実績					
	達成率	%	#DIV/0!			

市民意識 調査結果	施策名	調査年度					
		H18	H19	H20	H21	H22	
		重要だと思っている市民の割合	%				
		満足している市民の割合	%				